

## せいきょう連ニュース

CO-OP 岡山県生活協同組合連合会 TEL : 086-230-1315 岡山県生協連 検索

## 会員生協トピックス

## 岡山医療生協

## トリアージポスト設置訓練～災害医療訓練～を行いました

岡山協立病院では、6月22日（土）の午後、トリアージポスト（被災者の治療優先度を定める場所）設置訓練を実施しました。この訓練は、災害時の基礎的な対処能力を向上させることを目的としています。

訓練ではトリアージを実施（トリアージ後は治療優先度によって黒、赤、黄、緑のタグを渡します）、各区分のトリアージエリアへ搬送後、診療を行います。

今回の訓練は当院の災害時の対応がどのようなものかを知ってもらうため、地域の方や岡山県立岡山東商業高校にも参加していただきました。訓練を通じ、問題点や情報共有の重要性を再認識しました。また地域の方々からは「早急な対応ができるように訓練している様子を見て安心した」といった大変ありがたい言葉をいただきました。今後も地域の皆様の健康を守るために、引き続き訓練を実施していきます。



## 「はだしのゲン」上映と「原爆の絵画展」を開催

7月20日（土）、平和の映画会「はだしのゲン」をコムコムホールで開催しました。暑い日にも関わらず、小学生も含め56人の参加がありました。



オープニングセレモニーのパンフルート演奏（奏者：今井 勉さん）は、涼を感じる美しい音色で会場が癒しの空間となりました。

「はだしのゲン」は長時間上映にも関わらず、皆さん真剣に観賞され、時には言葉にならない思いを飲み込まれる方もいらっしゃいました。ロビーでは、16日（火）から「ヒロシマの高校生が描いた絵画展」を開催しており、約150の方が来場されました。今回の企画を通じ、原爆を禁止するためには「声を広げる」、「関心を持ち続ける」、「一人一人が自覚する」、「平和の大切さを継承する」など大切な感想を皆さんからいただきました。

三井造船生協

## 第三弾グルメフェスを開催しました

大好評につき、7月20日（土）、第三弾の開催となったグルメフェスの様子をお届けします。

今回は初の田井店開催でしたが、暑い中たくさんのお客様が来店され、お目当てのおいしい物を購入されていました。

今回はいつものお子様クジと風船プレゼントに加え、ガラポンやヨーヨー釣りもあり、お子様に更に喜んでいただけましたが、なんとと言ってもハイライトは店内で開催した玉ねぎとなすび詰め放題です！

特になすびはちょっとした工夫で入る本数が変わるので、スタッフが詰め方を説明しながら、もう無理かな…と思ったところからスペースを作ってもう一本チャレンジ！かなり盛り上がっていました。



津山医療生協

## 支部健康まつり開催に向けて



津山医療生協久米支部では10月22日（火）の支部健康まつりで何を行うかを定めるため、フィンランド発祥のモルック (mölky) とカーリングを室内でできるようにした日本生まれのスポーツ、カローリング (curolling) に挑戦しました。どちらも楽しく行うことができましたが、最終的にはモルックを行うことになりました。市役所で借りられるモルックの道具では足りないため津山医療生協でも2セット購入し、班会などでも活用できるようにしました。



岡山県学校生協

## 「おうちで育休カフェ」に参加しました

顔の見える関係づくりに向けた広報活動として、7月30日（火）、岡山県教職員組合主催の「第1回おうちで育休カフェ（オンライン）」に参加しました。この取り組みは、育休中の方やこれから育休をむかえる方を対象に、育児に関わる制度や育休後の職場復帰について情報提供を行うもので、2010年度から続いています。

学校生協からは、生協の仕組みや組合員のメリットについて紹介をしました。第2回は、9月6日（金）に対面形式で開催しました。



こくみん共済 coop 岡山推進本部（岡山県労済生協）

## 「こくみん共済 coop文化フェスティバル備前公演」 ～ミュージカル シンドバットの大冒険～を開催しました

日 時：2024年5月11日（土） 12：00～16：30

場 所：備前市市民センター 岡山県備前市西片上17-2

募集人数：約700名 応募総数315名 来場者数309名 来場率88.2%

こくみん共済 coop 岡山推進本部は、5月11日（土）備前市市民センターにて、「こくみん共済coop文化フェスティバル備前公演」として、組合員だけでなく、広く県民の皆さまへの感謝を込めて、ミュージカル「シンドバットの大冒険」を上演しました。

今回のイベントに合わせて、東備地区推進会議主催によるお楽しみまつりコーナーと防災グッズ・新聞記事の展示なども実施しました。

今回のミュージカル「シンドバットの大冒険」は、勇気をもって困難に立ち向かうことの大切さ、大変さ、素晴らしさを伝え、子どもたちに夢や希望を叶えるために「冒険する心」を常に持ってほしいというメッセージを伝える、アラブの国という異世界の冒険を絵本や物語の中に入り込んだように疑似体験していただく物語です。迫真の演技と圧倒的な音響で、観客の皆さまはシンドバットの世界に引き込まれていました。

ミュージカル終了後は、主演のシンドバットとサイーダに、こくみん共済 coop 公式キャラクター「ピットくん」を交えて、記念撮影会を行いました。

同時開催のお楽しみまつりコーナーでは、子どもたちがお菓子を目指して、ボウリングや輪投げを楽しんでいました。



倉敷医療生協

## 「核兵器廃絶・平和の鐘つき2024」の取り組み

倉敷医療生協の矢掛支部は、近隣の支部にも呼びかけ、8月6日（火）、79年前広島に原子爆弾が投下された同時刻の8時15分から、小田郡矢掛町小林の「大通寺」を会場に「核兵器廃絶・平和の鐘つき2024」に取り組みました。

呼びかけに応じて集まった10人が鎮魂と恒久平和への願いを込めて鐘をつきはじめると、本堂の中からも鐘の音が聞こえてきました。毎年、ご住職にもさまざまな形で賛同をいただいています。

打鐘に続き全員で黙祷を捧げた後、参加者が一言ずつ「核兵器廃絶」や「恒久平和の実現」への思いを出し合いました。小さな運動・小さな声でも継続することが大切。次回は9月9日（月）にこの場所に集うことを確認して散会となりました。



おかやまコープ

## おかやまコープ再建50周年記念式典

7月31日（水）、ホテルグランヴィア岡山にて、おかやまコープの再建を支えてくれた皆様への感謝とお祝いを確認し合う場として「再建50周年 記念式典・祝賀会」を開催し、再建にご尽力いただいた組合員と役職員、行政・自治体の皆様や生協関係、取引先、諸団体の皆様など約120名の方にご出席いただきました。

式典では、田中理事長のあいさつに続き、再建功労者の方々への表彰も行い、役職員らが未来に向けて今後一層の発展を誓いました。



再建功労者の皆様へ感謝状を贈呈



公式キャラクター

おかやまコープの公式キャラクター & テーマソングについてはこちらから▶  
[https://okayama.coop/information/detail.php?id\\_information=3281](https://okayama.coop/information/detail.php?id_information=3281)



岡山大学生協

## 岡山大学オープンキャンパス開催

8月3日（土）～9日（金）にかけて「岡山大学オープンキャンパス2024（来学方式）」が開催されました。連日の猛暑のなかでしたが、岡山大学生協学生委員会C.C.C!のメンバーが、岡山大学入試課と共同で「学生相談会ブース」、「お部屋探し相談ブース」を設置するとともに、駅や学内での道案内を行い、生協の資料も5,000部近く配布しました。

受験生・新入生の希望あふれる大学生活のスタートに向けたサポートが始まっています。



グリーンコープ生協おかやま

## グリーングリーン商品交流会inおかやまを開催しました

7月3日(水)、グリーンコープ商品を扱うメーカー&生産者11社を招いて交流会を行いました。参加者は10グループに分かれてメーカーブースを回り、試食したり、実演を見たり、商品のこだわりを聞いたり。「生産者のお話が聞けてよかった」「新しい商品に出会えて、新たに買ってみようと思った」「ここでしか聞けない情報があって勉強になりました!」などの声がたくさん届きました。



## 「みんなの居場所 in 安楽亭」を開設しています

NPO法人岡山きずなさんと協力して、地域のおとなや子ども、誰もがつどえる「みんなの居場所」を開設しています。今年度は原則第1火曜日に大元駅近くの安楽亭で開催。キッチン改修が終わり、7月から調理も再開しました。7月は交流会のために来岡していた鯉節メーカーさんからだしの取り方を教わり、だし茶漬けやだし巻き卵を作ってみんなで食べました。年内は10月1日(火)、11月5日(火)、12月3日(火)に開催する予定です。



就実生協

## 学生委員会交流企画【就実生協×岡大生協】を開催しました

就実生協seedSと岡大生協C.C.C!との両学生委員会交流会を7月20日(土)に25名で実施しました。「せっかく近くにある大学生協の学生委員同士、もっと親睦を深めよう」と、現メンバーとしては初めての交流企画となりました。

アイスブレイクですぐに打ち解けあい、両学生委員長がそれぞれの活動を紹介した後、グループに分かれて活動内容について深掘していく中で、悩みや課題の解決について話し合い、取り組みの教訓を得られる時間となりました。今後も連帯の学び合いを継続し、これまで以上に組合員に貢献できる活動を目指していきます。



## 岡山県生協連 第65回通常総会 開催報告

6月25日(火)、オルガホールにて、第65回通常総会が開催され、代議員総数46名中46名(実出席32名、書面出席14名)、11会員生協中11会員が出席、2023年度事業報告・決算、2024年度事業計画・予算、役員補充選任の3議案全てが賛成多数で可決されました。



開会にあたり、平田昌三会長理事から挨拶があり、新型コロナウイルス感染症の5類移行後、社会経済は一定回復したもののその間も医療生協が支え続けてきたことへの感謝が述べられました。世界的には戦争や気候変動、国内では物価高騰が続き、私たちの暮らしはますます厳しくなっていること、元日には能登半島地震があり、復興は遅れていること、その中でも生協は支援を続けていることなどが述べられ、これからは生協間の連帯と地域とのつながりを追求していきましょう、と呼びかけました。

来賓として、岡山県県民生活部くらし安全安心課課長 宮原雅史様、日本生協連中四国地連事務局長 傘木誠様にお越しいただき、県知事からのメッセージと祝辞をいただきました。



宮原課長

傘木事務局長

議案一括提案後の議案討論では、3名の代議員からコロナ後の活動の状況や地域団体との協働などの取り組みについて発言がありました。



河津さん

鍋谷さん

関さん

- ・岡山大学生協 河津 拓未さん  
「最近の大学の様子」
- ・おかやまコープ 鍋谷 理恵子さん  
「おかやまコープ #あいコミュニティ取り組み報告」
- ・津山医療生協 関 清美さん  
「2023年度組合員活動報告～ポストコロナでの活動～」

### 議案の採決結果

- |       |                          |         |
|-------|--------------------------|---------|
| 第1号議案 | 2023年度事業報告書および決算関係書類承認の件 | 賛成多数で可決 |
| 第2号議案 | 2024年度事業計画および予算決定の件      | 賛成多数で可決 |
| 第3号議案 | 役員補充選任の件                 | 賛成多数で可決 |

総会終了後、日本生活協同組合連合会 政策企画室 平野路子室長から「全国生協のジェンダー平等の現状と課題～地域社会で次世代に信頼される生協となるために～」と題しご講演いただき、ジェンダー平等が遅れている日本の現状と生協の到達点が述べられ、課題解決のためにはトップのコミットが重要になることなどを学習しました。



# 第39回中四国生協・行政合同会議に参加しました

9月5日（木）、中四国9県の生協と県行政が一堂に会し、第39回中四国生協・行政合同会議が鳥取県の米子コンベンションセンターにて開催されました。生協、行政合わせて89名が参加し、岡山県からも8名が参加し「地域のネットワークで県民の暮らしを支える」をテーマに、地域の課題に対し生協と行政がどうかかわれるか、意見交換が行われました。



川口氏

基調講演は、「食支援を通じた地域づくり」と題し、鳥取県中央人権センター所長の川口寿弘氏から地域食堂（子ども食堂）を核とした官民連携のプラットフォームづくりとそのネットワーク化の中で、行政や地域の組織や住民をどう巻き込んできたかの過程の報告と今後の展望についての提起が行われました。

続いて、鳥取、広島、岡山から地域づくりに関する実践事例報告があり、岡山県からは和気町とおかやまコープの買い物支援の取り組みについて、和気町健康福祉課の日笠直美氏からその経緯と現状、今後の課題について報告されました。

以上の報告をもとに生協、行政が混じるグループ交流で地域づくりへの関わりについて幅広く意見交換を行い、それぞれの地域での実践のヒントを持ち帰りました。



日笠氏

特定非営利活動法人 適格消費者団体 消費者ネットおかやま

## 岡山县委託事業

# 2024年度「見守り力アップ講座」下期講座募集中！

この講座は、巧妙化する消費者被害を、本人が注意するだけでなく、周囲の眼での気づきで防止していく「見守り力」の向上を目的に、地域の方や福祉関係の業務に携わる方などを対象に、被害の実態と対処、見守りのポイントについて学習する講座です。特に最近ではネット広告やSNSから誘導する手口で、若い人にも被害が広がっています。



### 今日の講座内容

- 消費者トラブルってなに？
- 消費者生活センターってどんなところ？
- 契約
- 動画
- クーリング・オフ
- 詐欺
- 最近
- 地域
- 相談

### 「契約」ってなんだらう？

- 契約は、法的な拘束力を持つ約束のことです。
- 書面にする必要はなく、お互いの合意があれば口約束でも成立します。
- どのよ
- 契約し
- できま

### クーリング・オフの方法（はがき以外の方法）

- FAX
- 電子メール（件名にクーリング・オフ通知と入れる）
- 販売会社のHPのクーリング・オフ専用フォーム
- USBメモリなどの記録媒体

※送信エラーになっていないか確認し、メールなどの画面は保存する。

2022年6月特定商取引法の改正で、クーリング・オフの方法が増えました。  
詳しくは、消費者生活センターにご相談を！

年間で14講座を開催しますが、下期（2025年2月まで）にまだ枠があります。地域での集まり、高齢者対象の会合、研修会の場などに1時間～1時間半程度、講座を開催してみませんか？

講座の詳細、申込書は右の二次元バーコードから。

なお、年間講座枠に達した場合、ご要望に沿えない場合があります。お早めのご検討をお願いいたします。



気軽に取り組んで生活習慣の見直しと、健康づくりを！

# 「ヘルスチャレンジ2024」に参加しよう！

**ヘルスチャレンジ2024**

**ヘルスチャレンジとは？**  
健康増進を目指す取り組みです。  
この企画を通じて、生活習慣の見直しと健康づくりの習慣を身につけましょう。

**プレゼント!!**  
結果報告いただいた方の中から  
抽選で**500名**様に  
野菜大豆ボール(100g)  
タニタ食堂監修 減塩みそ汁(各1食)

主催：岡山県生活協同組合連合会 (TEL 086-230-1315)  
共催：岡山医療生活協同組合 (TEL 086-271-7880)  
倉敷医療生活協同組合 (TEL 086-448-3369)  
津山医療生活協同組合 (TEL 0868-28-3855)

※くわしく知りたい方、パンフレットが必要な方は下記までお問合せください。

日々の暮らしで、何か健康に注意しながら過ごしていますか？  
「ヘルスチャレンジ」は 30 日間食事や運動、早寝早起き、歯磨きなど、ちょっとした生活の中の習慣の工夫を続けることで、日ごろの生活習慣や健康について見直すきっかけを提起するものです。

- 5つのコースから1つを選んで、**30日間チャレンジ!**
- チャレンジしたら、インターネット  
または「報告はがき」で結果を報告♪  
**(11月30日まで)**



- ① 健康的な食生活コース
- ② 気軽に運動コース
- ③ お口のコース
- ④ 私の健康コース
- ⑤ キッズコース

今回のおすすめコースは「健康的な食生活コース」。  
たんぱく質の意識的な摂取や減塩などを通じて、栄養バランスを意識することにつながってみませんか。



結果報告者の中から抽選で 500名様に  
「野菜大豆ボール、減塩FDみそ汁」プレゼント!!

詳細は各生協から配布のパンフレットやチラシ、岡山県庁、公民館等に配置のチラシ、  
または右の二次元バーコードからご覧ください。



## 第37回岡山県消費者大会のご案内

# どうする？ 日本の、私たちの、「食」と「農」

《 記念講演 》

## 食べることは農業の一環 ～「食べる人」「作る人」の垣根を低く～

止まらない食料価格の値上がり、上がらない食料自給率、農業の担い手の減少など、日本の「食」と「農」をめぐる状況はどうなっていくのか?私たち消費者としてできることは何か?作る側と食べる側の双方に通じた論者に学びます。

日時 **10月22日(火) 13:00～15:00**(終了予定)

会場 **オルガホール**(岡山市北区奉還町1-7-7)

参加 会場参加(託児はありません) または  
オンライン参加(申込後、開催2日前までに視聴用URLをメールにてお送りいたします)

申込め切 **10月15日(火)**

申込方法 所属団体・生協へ申込いただくか、右の二次元バーコードよりお申込みください。

### プログラム

- 13:00 開 会
- 13:10 記念講演
- 14:45 団体活動報告
- 15:00 閉 会



日本農業新聞 論説委員長  
**鈴木 祐子 さん**



講師

主催：岡山県消費者団体連絡協議会